2022年7月21日(木)開催

日本 IPO 実務検定協会・会員向けセミナー

【第一部】 ~市場再編による新市場区分への移行に伴う IPO マーケットへの影響~2022年上半期の IPO マーケットの概況と傾向について

【第二部】 ~上場準備企業が知っておくべきポイントや

オファリングプロセスの法的論点は?~

公開価格の設定プロセスの改善策の実施について

【プログラム】

(第一部)

時間 14:30~15:30

~市場再編による新市場区分への移行に伴う IPO マーケットへの影響~

2022年上半期のIPOマーケットの概況と傾向について

講師: 有限責任 あずさ監査法人 企業成長支援本部 ディレクター 鈴木 智博 様

(第二部)

時間 15:40~16:40

〜上場準備企業が知っておくべきポイントやオファリングプロセスの法的論点は?〜 公開価格の設定プロセスの改善策の実施について

講師: 長島・大野・常松法律事務所 パートナー弁護士 宮下 優一 様

【ご案内】

このたび日本 IPO 実務検定協会は上記2本立ての会員向けセミナーを開催いたします。

第一部では、ジャスダック証券取引所で IPO サポート業務を務めた経験を持つあずさ監査 法人の鈴木智博様をお招きし、2022 年上半期の IPO マーケットの概況について解説していただきます。今年4月4日の市場再編後、IPO にどのような変化があったのかは会員の皆様も大いに関心のあるところかと思います。そこで本セミナーでは、2022年上半期の IPO マーケット全般を俯瞰していただきつつ、特にグロース市場の現状やマザーズ市場との違い、ジャスダック市場を目指していた企業における対応などについてお話いただきます。さらに、6月22日に金融審議会 市場制度ワーキング・グループが公表した中間整理 (案)を踏まえ、今後のグロース市場に期待されることについて語っていただきます。

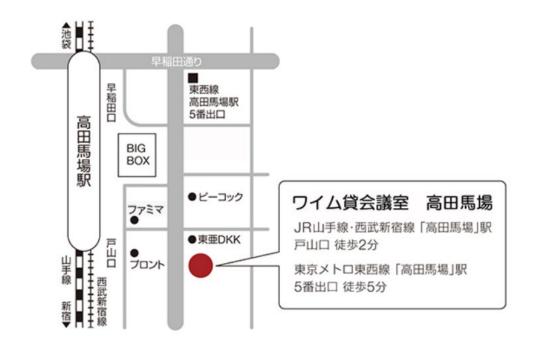
第二部では、IPO 時の公募・売出しについて豊富な経験を有する長島・大野・常松法律事務所パートナー弁護士の宮下優一様をお招きし、日本証券業協会が2022年2月28日に公表した「公開価格の設定プロセスのあり方等に関するワーキング・グループ報告書」に基づき進めている改善策の進展について解説していただきます。宮下弁護士には、同報告書公表直後の3月にも速報的にご講演いただいておりますが、今回は3月のご講演時点でははっきり決まっていなかった具体的な規則改正等の第一弾の内容や、今後予定される第二弾の見通しをお話しいただきます。特に、規則改正等の第一弾に関して「上場準備企業」側が知っておくべき、主幹事証券会社による発行者等への公開価格等の納得感のある説明や、主幹事証券会社の追加・変更等に関する改善策について、その留意点を解説していただきます。また、今後予定される規則改正等の第二弾に関して、とりわけオファリングのプロセスの改善策(プレ・ヒアリングや上場スケジュールの短縮・柔軟化)に関する法的論点についても触れていただきます。

■開催日時:2022年7月21日(木)14:30~16:40 (受付 14:15~)

■開催場所:ワイム貸会議室 高田馬場 Room 3 A 東京都新宿区高田馬場1-29-9 TD ビル3 F JR 山手線・西武新宿線「高田馬場」駅 戸山口 徒歩2分

東京メトロ東西線「高田馬場」駅 5番出口 徒歩5分

https://waim-group.co.jp/space/takadanobaba/access.html



■定員:25名(定員になり次第締切)

■受 講 料:日本 IPO 実務検定協会会員及び財務報告実務検定会員の方は無料、会員でない方は 11,000 円 (消費税込)

■申込方法:下記よりお申込みいただければ幸いです。

https://forms.gle/uQmQZjxgtaBAa8hb7

■主催:一般社団法人日本 IPO 実務検定協会

.....

【講師略歴】

(第一部)

鈴木 智博 様(すずき ともひろ) 様

1991年国内証券会社入社、企業法人部門で株式上場を目指す企業の支援を行う。2001年ジャスダック(現 東京証券取引所)に入社し、IPOサポート部門長として株式公開支援に携わり、数多くの企業の株式公開を支援。2009年あずさ監査法人に入社、2018年ディレクターに就任。主な著書として、「株式上場の実務ガイド Q&A」(中央経済社 共著)、「IPOと戦略的法務~会計士の視点も踏まえて」(商事法務 共著)がある。

(第二部)

長島・大野・常松法律事務所 パートナー弁護士 宮下 優一 (みやした ゆういち) 様 キャピタルマーケットを業務の中心分野に据え、IPO を目指す発行体や引受証券会社から 多くの依頼を受け、「IPO 時の公募・売出し」について豊富な経験を有する。そのほか、国 内外の資本市場における、株式の公募増資、売出し、第三者割当増資、ブロックトレード、 種類株式、新株予約権、社債、新株予約権付社債 (CB) 等を幅広く取り扱う。

また、企業情報開示 (ESG・SDGs 開示を含む)、金融規制法、コーポレートガバナンス、M&A その他の企業法務全般にわたりリーガルサービスを提供している。

公益社団法人 日本証券アナリスト協会 認定アナリスト (CMA)

The Best Lawyers in Japan 2023 - Capital Markets Law 部門 受賞

Rising Star Partner, IFLR1000 31st edition - Capital markets Equity 部門及び同 Debt 部門 受賞

※セミナーへのお申込みはこちらからお願いいたします。

https://forms.gle/uQmQZjxgtaBAa8hb7